

大塚 善章(おおつか ぜんしょう) PIANO

1934年大阪市出身 87歳現役ジャズ・ピアニストにして関西ジャズ協会会長。

大阪府立高津高校在学中に校歌を作曲、現在も歌い継がれている。

関西大学在学中より演奏活動を開始し、1959年「古谷充&フレッシュメン」結成に参加。16年間在籍し作編曲も担当、数多くの作品を残した。

現在は後進の育成に努めながら自己のトリオ、クインテットを率いて活動中。

尚、2015年所属するジャズトリオ「ゴールデン・シニア・トリオ」が平均年齢87歳132日の『世界最高齢のバンド』としてギネスブックに認定された。

大塚 善章クインテット

田中 洋一(たなか よういち) TRUMPET

1972年 奈良市出身。1994年 関西外国語大学中退後、米国に単身渡米しバークリー音楽大学でジャズを学び、ケン・セルベンカ、ジェフ・スタウト、

ダレン・バレットに師事。帰国後演奏活動を開始し、2000年 関西の老舗ビッグバンド「北野タオとアロージャズオーケストラ」に入団。

日野皓正、TOKU、MALTA、寺井尚子、北村英治、阿川泰子、マリーンなどと共演。

NHK朝の連続ドラマ「風のハルカ」でトランペットの吹き替えと、役者の渡辺いっけい、三浦理恵子の演技指導を担当。

2011年「第4回なにわジャズ大賞」を受賞。

大阪芸術大学、ドルチェミュージックアカデミー、アローミュージックスクールで後進の指導にもあたっている。

河村 英樹(かわむら ひでき) TENOR SAXOPHONE

神戸市出身 大阪音楽大学器楽科卒業

古谷充、宮本直介、近秀樹、唐ローエ、「ヒューマン・ソウル」などのバンドを経て2000年に上京。

向井滋春、福村博、池田芳夫、大坂昌彦、井上陽介、増原巖、高瀬龍一、「角田健一ビッグバンド」などを経て再び関西へ。

2016年、なにわジャズ大賞受賞。リーダーアルバム「LIVE」、「PLAYS BALLADS」を発表。

現在は「大塚善章クインテット」「コードレスカルテット」自己のカルテット等で活躍中。

岩田 晶(いわた しょう) BASS

ビートルズの影響を受けて音楽を始め、1980年 プロデビュー。

原体験がビートルズであるため、幼少の頃から色々な音楽にオープンマインドで受け入れる感覚を身に付けた。

ジャズ、ロック、ブルース、ブラジル音楽、インド音楽、ポルトガル音楽、ハワイアン、邦楽等々世界中の音楽に精通しており、

競演ミュージシャンの幅の広さにおいて右に出るものはいない。

現在はジャズをメインに、あらゆる音楽ジャンルで広く深く縦横に活躍している。

上場正俊(うえば まさとし) DRUMS

1950年 大阪市出身。関西学院大学入学時よりドラムを始め1年後にプロ入り。

「宮本直介クインテット」、「上田正樹とサウス・トウ・サウス」を経て自己のフュージョングループ「ソウル・エアー・ライン」を結成。

その後はジャズに深く傾倒し、「田中武久トリオ」、「古谷充カルテット」に参加しながら、マル・ウォルドロン、デューク・ジョーダン、

ジョー・ヘンダーソン等、それぞれの日本ツアーに参加。

1998年「中山正治ジャズ大賞」、「なにわ芸術祭新人賞」を受賞。

2018年より現在まで毎年、エイズ財団主催の「エイズ啓発ジャズ・フェスティバル」の企画並びにプロデュースを担当している。

野江 直樹(のえ なおき) GUITAR

大阪市城東区出身。ジャズを勉強するきっかけとなったジャズクラブのマスターに

出身地名からノエと呼ばれるようになり野江直樹というステージネームで20歳の頃からプロ活動をはじめている。

2008年に自身初のリーダーアルバムをリリース、2015年春2ndリーダーアルバムをリリース。

現在は関西を代表する中堅ギタリストの一人としてジャズクラブ、様々なイベントやレコーディング等、多数の演奏活動を行う。

また城東区役所ロビーコンサートや城北川キャンドルナイト、城東区SARUGAKU祭といった地元の音楽イベントにも出演。

2018年から城東区でギター教室「Lab. For Guitarist」を開業し、大人から子供まで人気の教室になっている。

JOTO JAZZクインテット

小柳 淳子(こやなぎ じゅんこ) VOCAL

大阪府出身。会社員時代にアマチュアのロック、POPSバンド等で活動中ジャズに興味をそそられ、そのままジャズの魅力に深くはまってゆく。

その後は数々の関西有数のライブハウス、ホテルやイベントでの演奏、スタジオレコーディングワーク、等多岐にわたる活動の場を得、

以来今日まで研鑽に努める日々である。元々の多様な音楽趣味が歌唱スタイルに個性をあたえ、シンガーにも、ブルージーにもファンキーにも、

日本歌謡でも、自由に歌うスタイルに幅広いファン層の支持を得ている。

加納 新吾(かのう しんご) PIANO

1986年11月20日大阪府生まれ。6歳よりクラシックピアノを始める。中高ではポップスやロックに興味を持つ。

大阪芸術大学音楽学科ポピュラー音楽科在学中より演奏活動を開始。2012年ファーストアルバム「PRECIOUS」をJAZZ LAB. RECORDSより

リリース。2013年第5回神戸ネクストジャズコンペティションにてグランプリを受賞。

2014年アメリカニューオーリンズにて行われるフレンチクォータージャズフェスティバルに出演。2016年アメリカニューヨークへ渡米。現地での

様々なミュージシャンとのライブやセッションを経験し2018年11月日本へ帰国。現在は自己のグループをはじめ様々なバンドへ参加するなど全国的

に活躍中。また母校である大阪芸術大学演奏学科にて教鞭をとり後進の育成にもあたっている。

光岡 尚紀(みつおか なおき) BASS

大阪府出身。14歳の時に兄の影響によりエレキベースをはじめた。

その後2003年より本格的に音楽の勉強をはじめ、2004年からウッドベースを始める。BASSを藤岡靖博氏、魚谷のぶまさ氏に師事。

関西を本拠地に国内外のミュージシャンと数々のセッションを重ね、多数のライブやレコーディングに参加。

演奏活動はJAZZだけでなく、テレビ関係の収録、プライダルやホテルでの演奏、またJ-POPのサポートなど幅広いジャンルで展開。

第14回なにわジャズ大賞、プロ部門受賞。大阪芸術大学非常勤講師。

森下 啓(もりした けい) DRUMS

1994年3月28日岡山県倉敷市生まれ。音楽家であった父とピアノを教えていた母の影響で幼少期より和太鼓、和琴、ドラム、ピアノ等に触れ合う。

2012年、神戸大学進学を機に軽音楽部に所属し、ジャズに傾倒。2014年ごろより神戸・大阪のライブハウス等でプロ活動を開始する。

現在は13人編成のジャズビッグバンド「Kei Morishita & Naoya Ogura Jazz Orchestra」を小倉直也(トランペット)と共同で運営するほか、

サポートドラマーとしても様々なバンドで活動している。